

保健福祉企画総務課長 様

街路交通課長 山地 由記

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、平成24年 3月23日岡山市くらしやすい福祉のまち
づくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	JR高島駅一般車乗降場整備事業	
委員からの意見	委員の意見に対する回答	
<p>ロータリー内に、障害者用駐車枠を追加できないか。</p> <p>パーク＆ライド出入口と横断歩道が接近して危険である。また、車両が点字の上を横切るのも危険である。出入口の位置の変更あるいは、信号・横断歩道等に移設するなどしてほしい。</p> <p>点字ブロックをバス停東の乗降場まで延長してほしい。</p> <p>ロータリー出入口に設置する横断歩道にもエスコートゾーンを設置してほしい。また、信号がないのも危険。</p>	<p>ロータリーは、停車帯として4～5台の確保しており、それ以上の障害者用駐車枠の確保は難しい状況です。</p> <p>用地の関係上、出入口はほかに設置できない。横断歩道の移設は、バス停があり、できないため、出入時に注意を喚起する啓発看板等をJRに要請します。</p> <p>ご意見をもとに、設置を検討します。</p> <p>警察と協議した結果、信号機については、供用後運用の状況を見て検討することになっています。エスコートゾーンの設置については、現時点では設置は難しいと考えています。</p>	

<p>ロータリー内の障害者用駐車枠の横のバリカの設置間隔をあけてほしい。車椅子のまま降りることができない。</p> <p>ロータリーの車道幅員を広げてほしい。また、ロータリーにおいて、点字ブロックの設置を新幹線の橋脚からもう少し離してほしい。</p> <p>ロータリーの使い方について、地元に対し、講習会等を開いたほうがいいのではないか。</p>	<p>ご意見をもとに、バリカの設置間隔を調整します。</p> <p>橋脚等既存施設がある中で、最大限歩道幅員を確保し、また車両幅員として3.5m確保する計画としており、構造上、拡幅は困難であるので、現計画で進めていくことをご理解いただきたい。</p> <p>地元町内会にはすでに図面を持参し、説明しています。</p>
---	--